

# 「年収の壁」に関するアンケート調査

## ■ 調査概要

調査手法：インターネットリサーチ（無記名式）

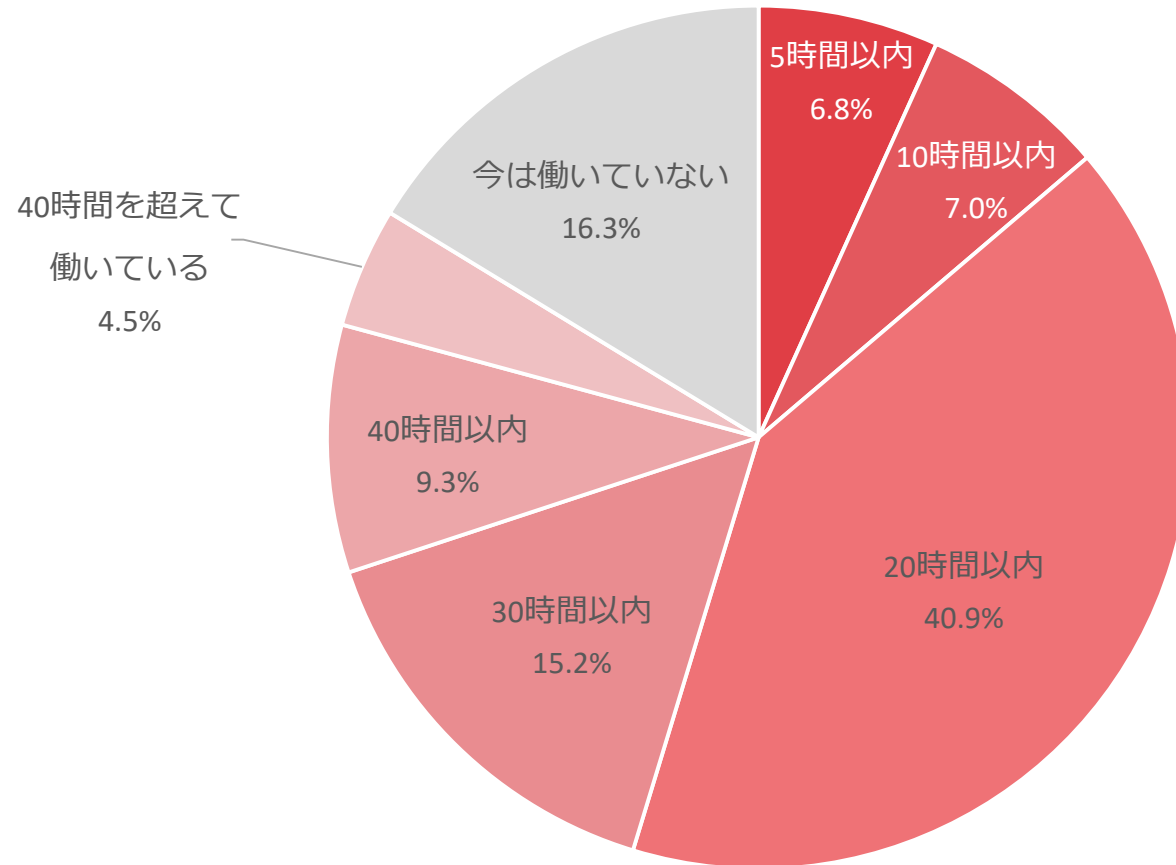
有効回答：755件

調査期間：2023年4月8日（土）～2023年4月16日（日）

調査対象：求人サイト「しゅふJOB」登録者

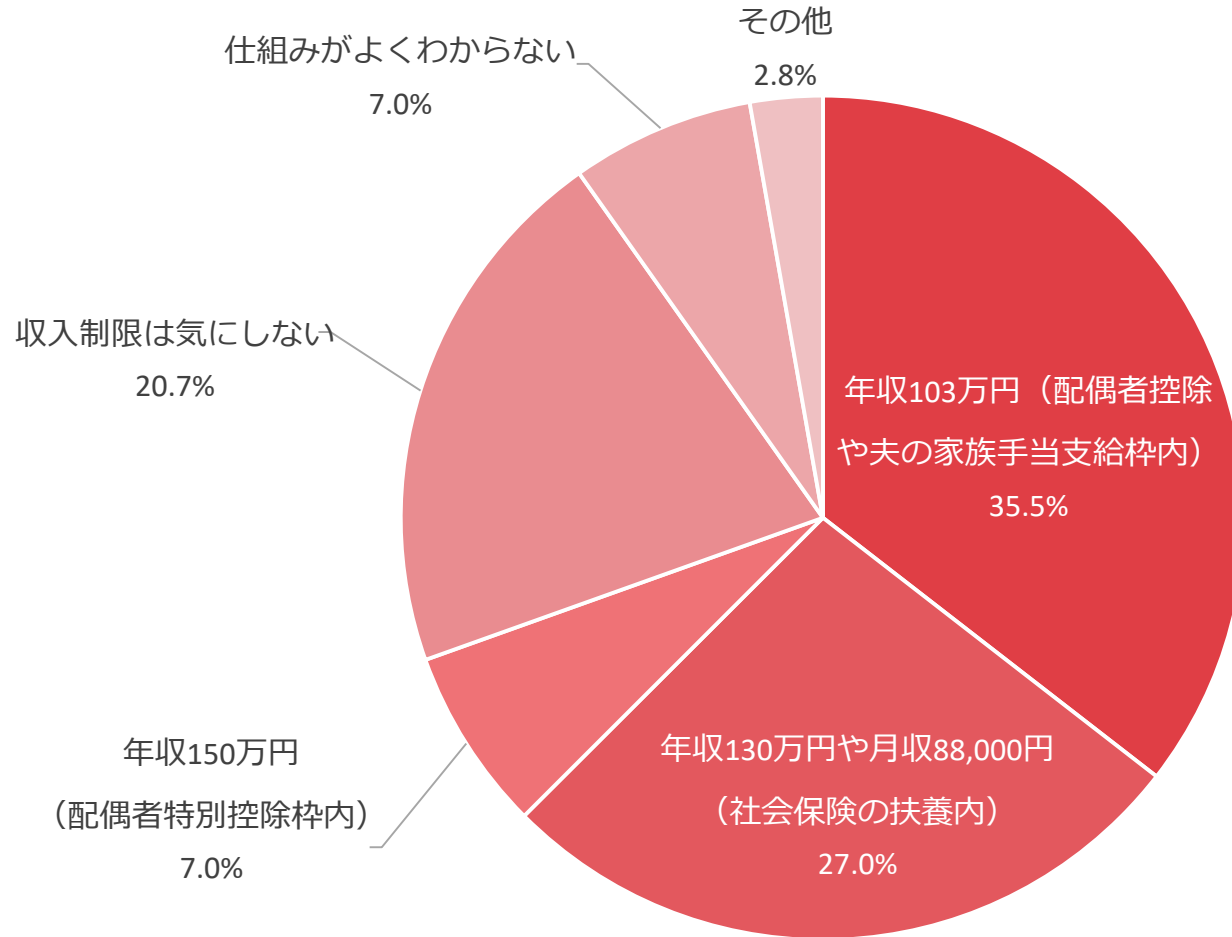
# 約55%が「20時間以内」で働いている

1. あなたの1週間当たりの平均的な勤務時間をお教えてください。（単一回答）



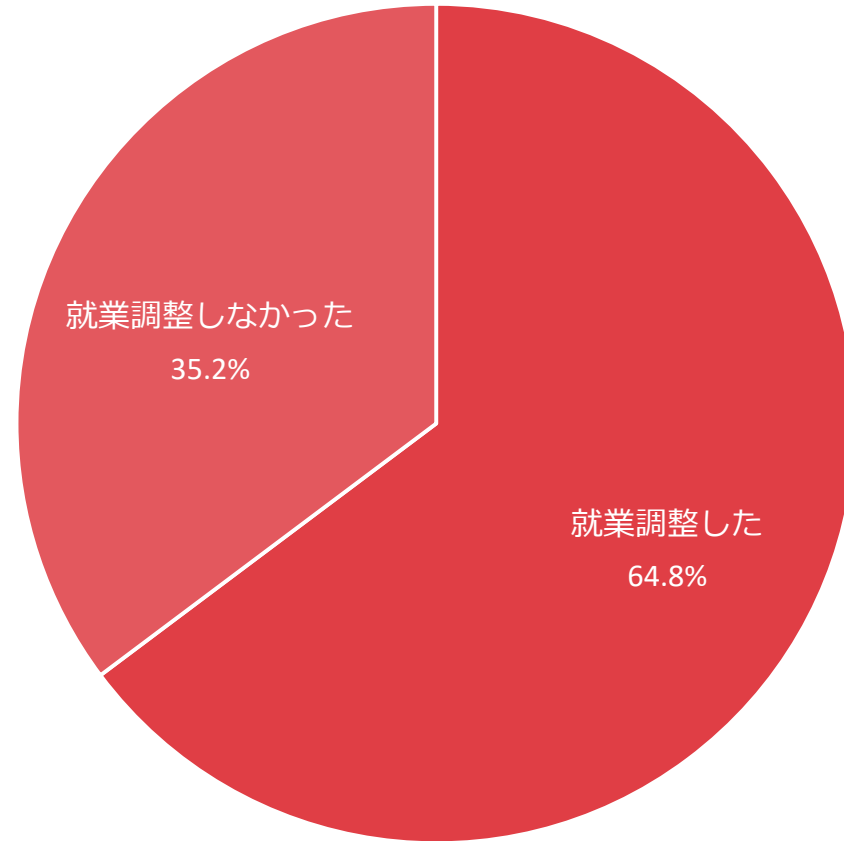
# 62.5%が、昨年の年収を103万円や社会保険の扶養内に収めた

2. 2022年のあなたの年収上限に関する希望をお教えてください。（単一回答）



# 年収の壁の範囲内で働いた人の約65%が、就業調整していた

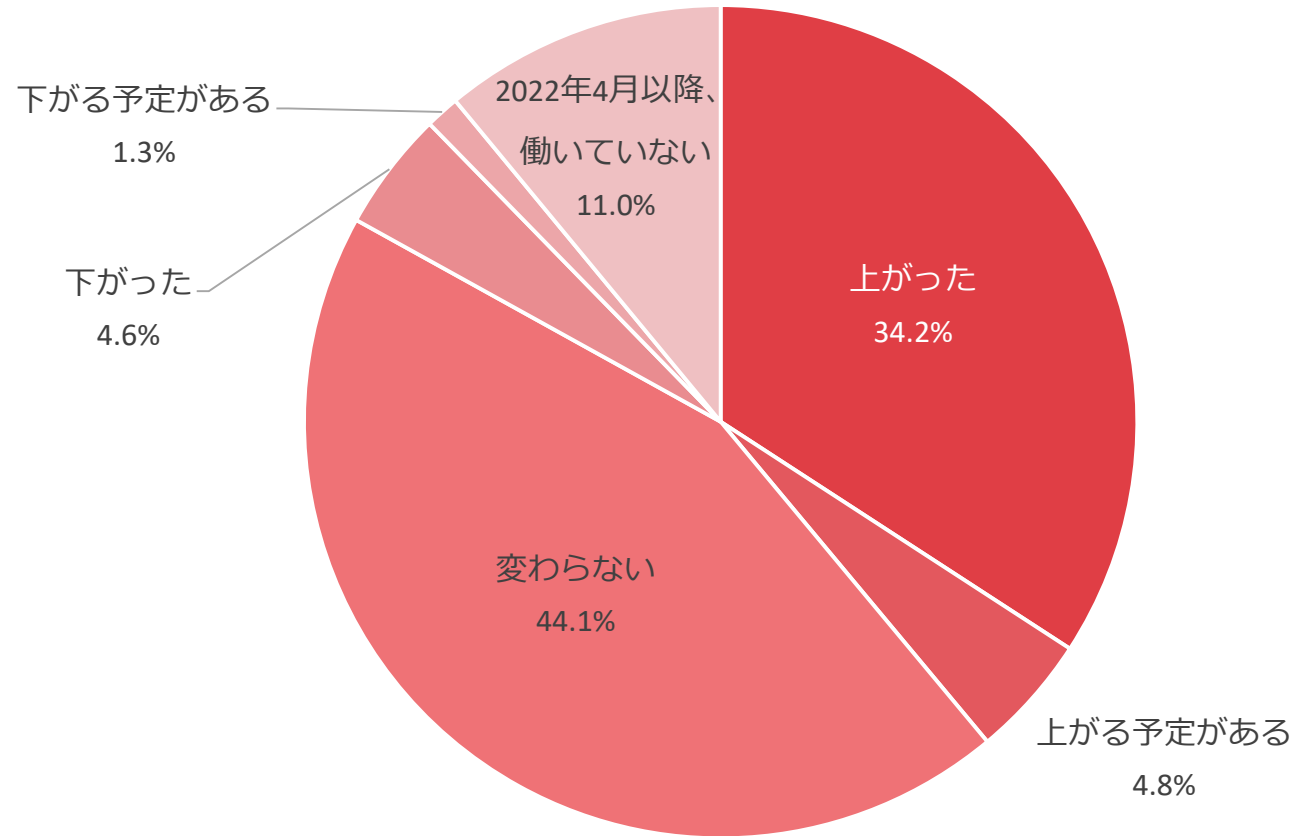
3. 「年収103万円」「年収130万円や月収88,000円」「年収150万円」と答えた方にお伺いいたします。  
2022年の収入を上限内に収めるために、就業調整（働く日数や時間を抑える）を行いましたか。（単一回答）



n=525

# 約4割が1年以内に時給が「上がった」「上がる」が、「変わらない」が最も多く、半数に近い

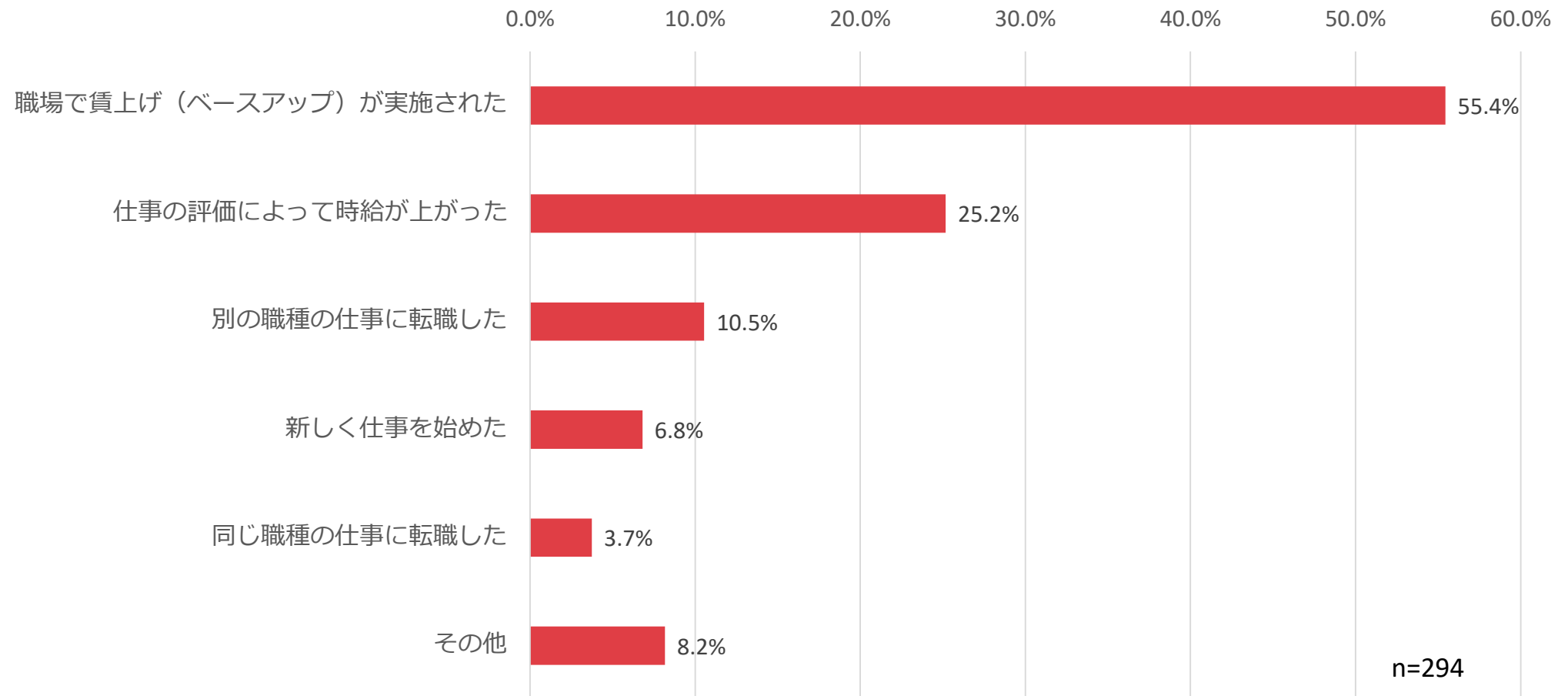
4. 2022年4月以降に、あなたの時給に変化はありましたか。(単一回答)



# 時給が上がった理由は「賃上げ」が過半数で突出

## 5. 時給が変化する理由について教えてください。（複数回答）

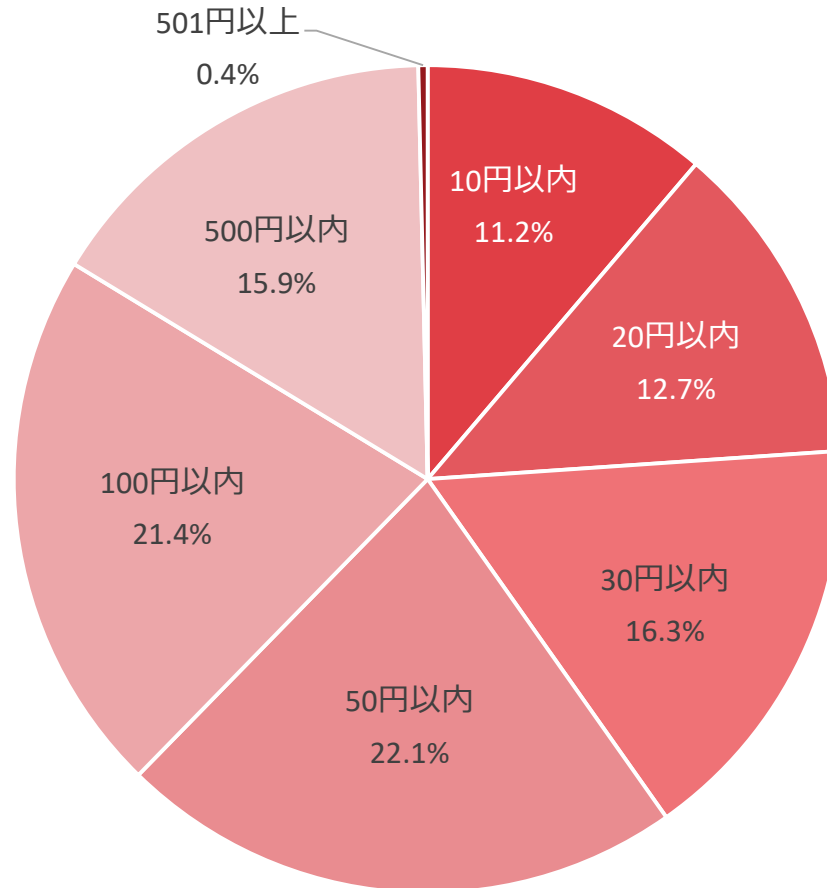
※4. で「上がった」「上がる予定がある」と回答した方のみ



# 時給が上がった額は、62.3%が50円以内に収まる

6. どれくらい時給が変化しましたか教えてください。月給や日給の方は時給換算して教えてください。（半角数字のみ）

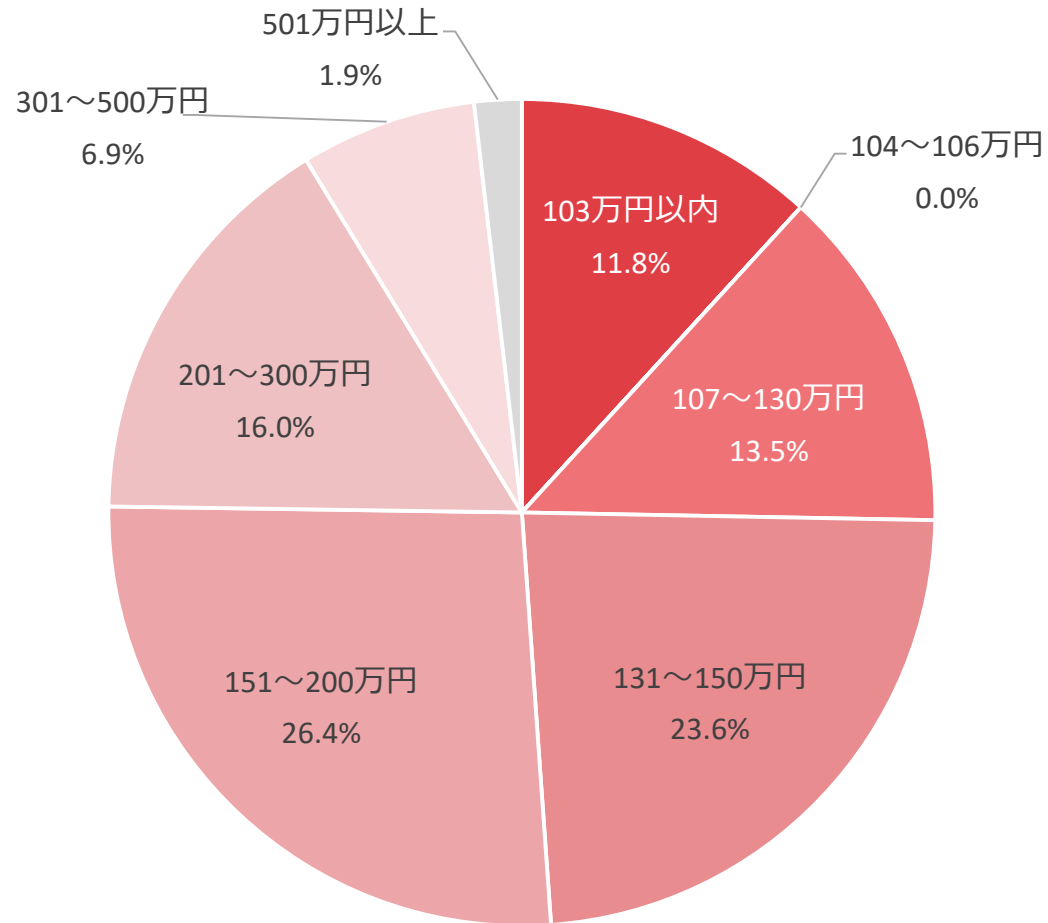
※4. で「上がった」「上がる予定がある」と回答した方のみ



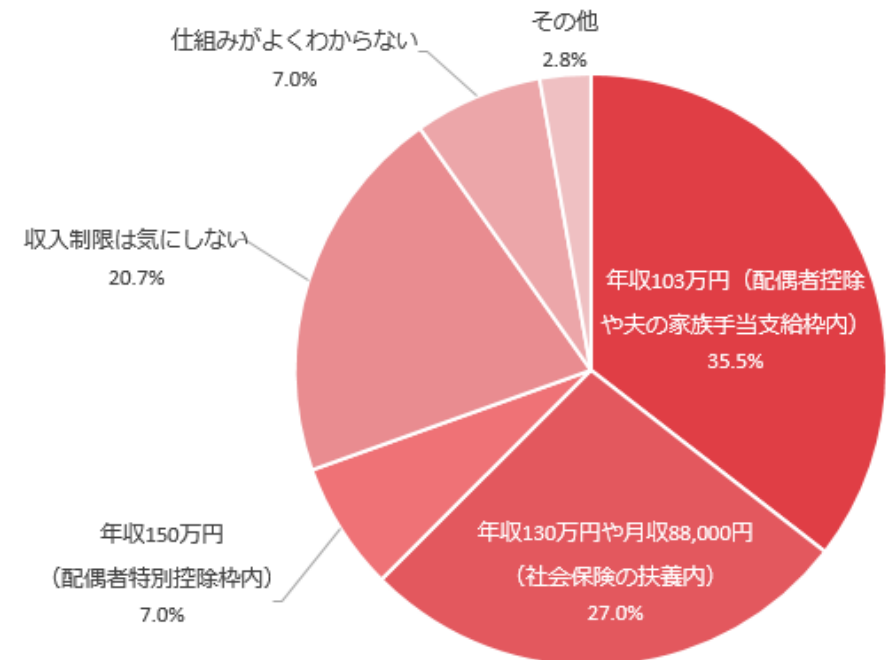
n=294

# 2022年は130万円以内に収めた人が62.5%だったが、 年収上限が撤廃されたら130万円を超えて働きたい人が74.7%

7. もし制度が変わって年収上限が撤廃された場合、あなたはどれくらいの年収を希望しますか？今就業中の方は今の時給、今離職中の方は前職の時給のままの想定でお答えください。（半角数字のみでご入力ください）



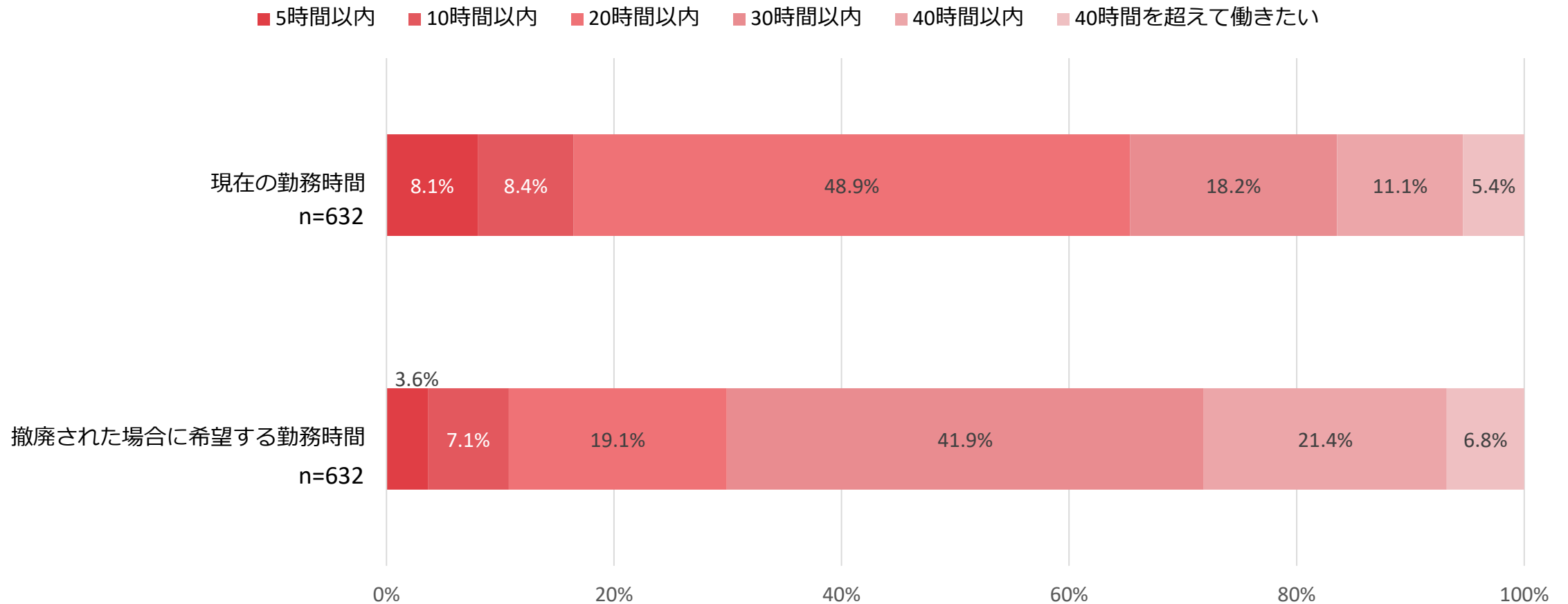
(再掲) 2. 2022年の年収上限に関する希望





# 現在は20時間以内で働く人が65.3%だが、 年収上限が撤廃されたら70.1%が20時間を超えて働くことを希望

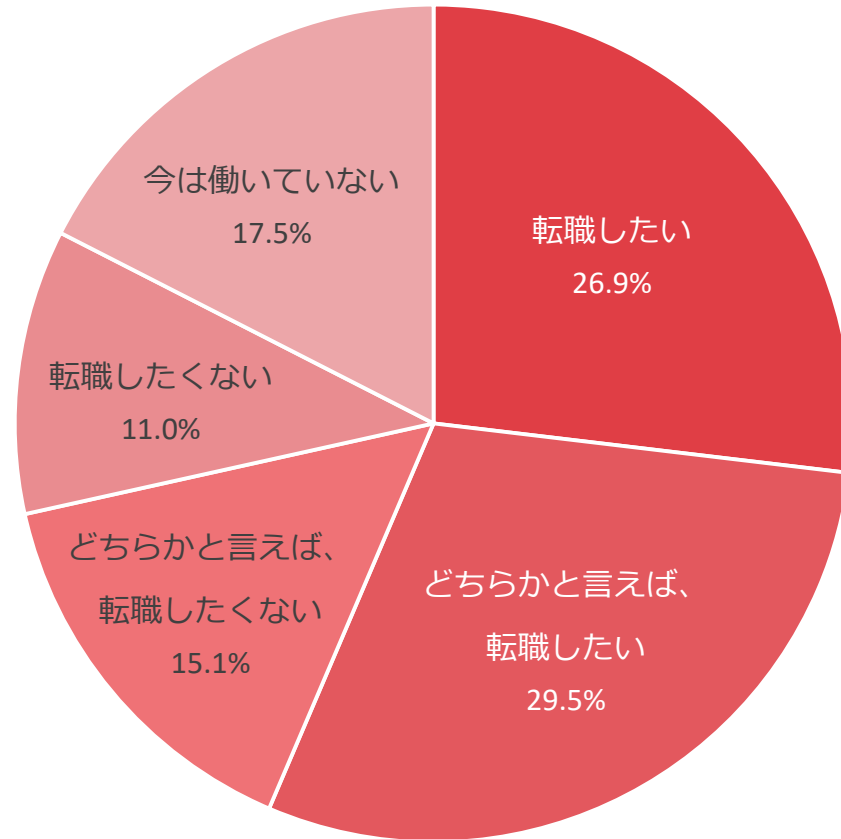
8. もし制度が変わって年収上限が撤廃された場合、希望する勤務時間は1週間あたりどれくらいですか。  
家事育児など、ご家庭の役割は今と変わらないと想定してお教えてください。（単一回答）



※設問1 「あなたの1週間当たりの平均的な勤務時間をお教えてください。」で「今は働いていない」と回答した方を抜いた632名の回答を比較

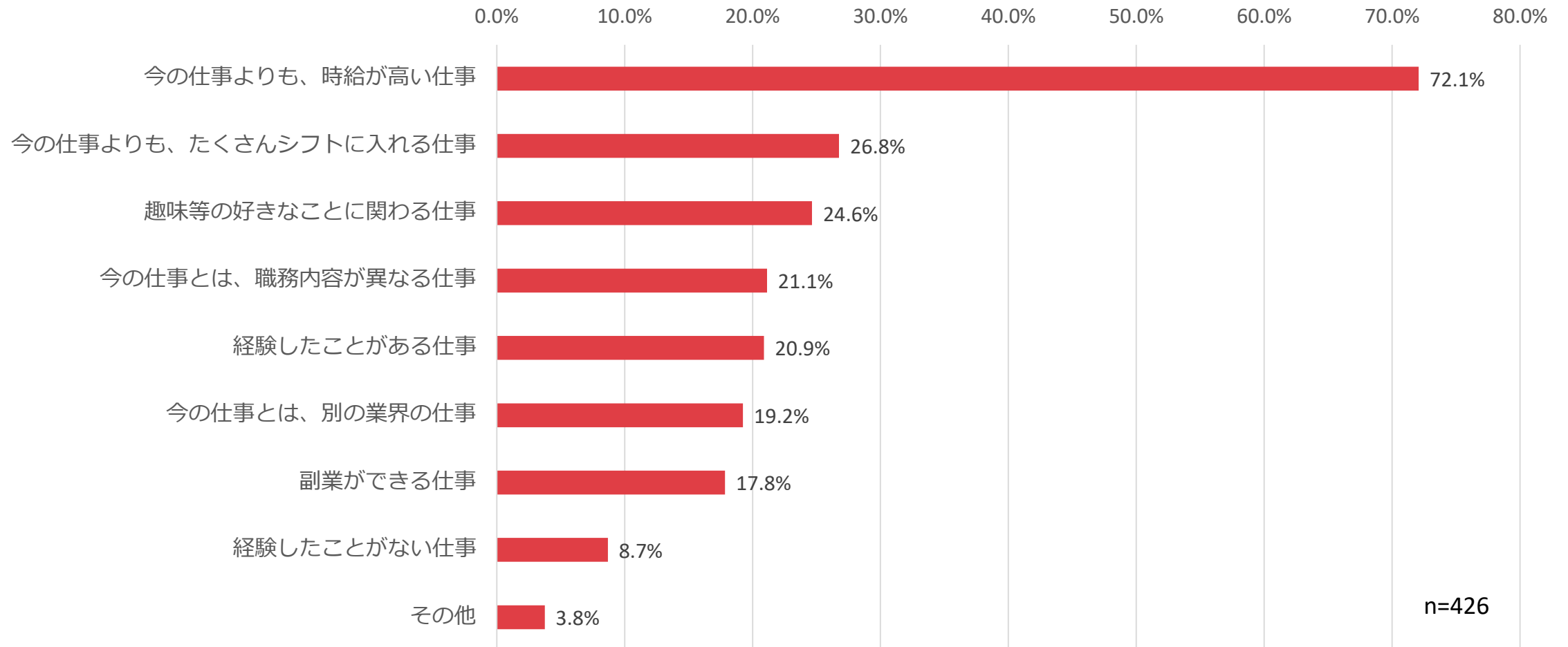
# 年収上限が撤廃されたら「転職したい」合計56.4%

9. もし制度が変わって年収上限が撤廃された場合、あなたは転職したいと思いますか？（単一回答）



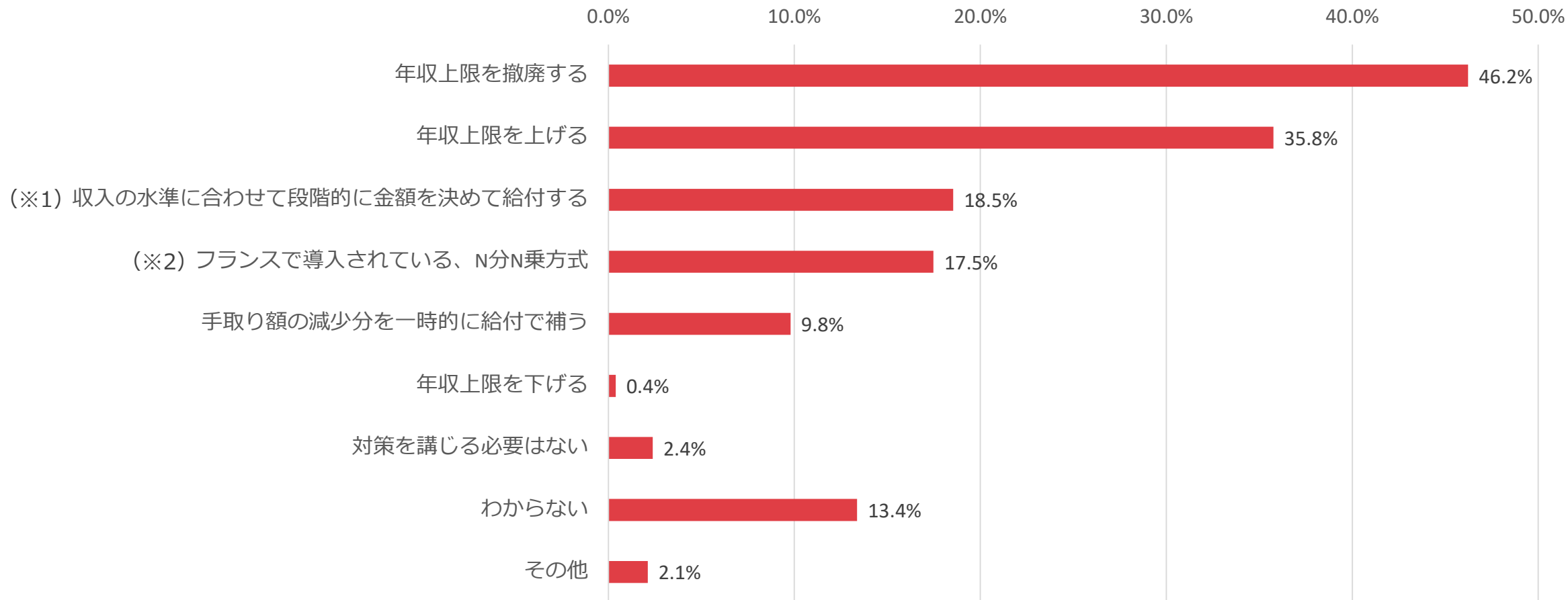
# 転職先の希望は「今の仕事よりも、時給が高い仕事」が7割超で突出

10. 「転職したい」「どちらかと言えば、転職したい」と答えた方にお聞きします。  
どのような仕事に転職したいですか。（複数回答）



# 手取り額減少への対策は「年収上限撤廃」が最も多く46.2%

1 1. 年収上限を超えることで手取り額が減ってしまう問題への対策として、あなたが支持したいと思う案をお教えてください。（複数回答）



※1 質問の際、正確には右記のように記載「106万円から119万円では15万円を給付するなど、収入の水準に合わせて段階的に金額を決めて給付する」

※2 質問の際、正確には右記のように記載「フランスで導入されている、N分N乗方式（世帯構成人数に応じて負担額が決まる。子どもが多いほど負担額が減る仕組み）」